

昭和42年11月14日 第四種郵便物認可
平成13年8月20日発行(毎月1回 20日発行)
物 性 研 究 第76卷 第5号

ISSN 0525-2997

vol.76 no.5

物性研究

2001 / 8

1. 本誌は、物性の研究を共同で促進するため、研究者がその研究・意見を自由に発表し、討論しあい、また、研究に関連した情報を交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、研究に関連した諸問題についての意見などです。
2. 本誌に投稿された論文については、原則として審査は行いません。但し、編集委員会で本誌への掲載が不相当と判断された場合には、改訂を求めること、または掲載をお断りすることがあります。
3. 「物性研究」に掲載される論文の著作権は、物性研究刊行会に帰属することとします。但し、著者が著作物を使用することをさまたげるものではありません。
4. 本誌の論文を欧文の論文中で引用する時には、Bussei Kenkyu (Kyoto) **76** (2001), 1. のように引用して下さい。

[原稿作成要領]

1. 原稿は、原則として日本語に限ります。
2. 投稿原稿は2部提出して下さい。但し、研究会報告は1部で結構です。
3. 別刷を希望の場合は、投稿の際に、50部以上10部単位で、注文部数・別刷送付先・請求先を明記の上、お申し込み下さい。別刷代金については、刊行会までお問い合わせ下さい。
4. ワープロ原稿を歓迎します。原則として写真製版でそのまま印刷されますので、以下の点に注意して原稿を作成して下さい。
 - 1) 用紙はA4を縦に使用。(印刷はB5になります。縮小率86%)
 - 2) マージンは、上下各約3cm、左右各約2.5cm。1ページに本文34行、1行に全角文字で42字程度にして下さい。
 - 3) 第1ページは、タイトルはセンタリング、所属・氏名は右寄せにして、本文との間に受理日を入れるので、余白を少しあけて下さい。
 - 4) 図や表は本文中の該当箇所に貼り込み、図の下にキャプションを付けて下さい。
 - 5) 体裁については、上記は一応の目安ですので、多少の違いがあってもかまいません。
5. 研究会報告の作成要領については、物性研究ホームページをご覧ください。か、刊行会までお問い合わせ下さい。

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町
京都大学 湯川記念館内
物性研究刊行会

Tel. (075)722-3540, 753-7051

Fax. (075)722-6339

E-mail busseied@yukawa.kyoto-u.ac.jp

URL <http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~busseied/>

編集後記

ぴちゃぽちゃと髪の中から汗の滴り落ちるような暑苦しさの中いかがお過ごしでしょうか。小生は一時の清涼を求めてでかけ八瀬の川原にて一日を過ごすことが出来ました。編集部が置かれている湯川記念館よりわずかに半時ばかり北にずれた山中にある小さな川の縁が行政の手によって小奇麗に整備され、夏には近隣の子連れ家族が一時の憩いを求めて集い、川遊びをする子供達の歓声の入り交じるせせらぎの音が山間に流れています。ここには進む道をも見極められず喘ぎのたうつこの国の匂いは全く感じられません。このような素晴らしい生活空間を維持していくことがその社会の先達たる大人に課せられたもっとも重い義務であることを表立って否定してみせる人はいないことでしょうか、各個人にかえっての行動を見たとき果たして理にかなう行いをしている人はどれくらいいるのでしょうか。

読者諸兄に取ってもう少し身近な生活空間であるアカデミアの話に限定して小生なら恥ずかしくて口にできないかなと思われる発言の類いを引用してみましよう。「大学院大学化に伴う大学院定員拡大の本当の意義は少子化に伴い数を減らされるはずだった大学教員のポストを維持できたことにあった。」「(拡大された)大学院にやってきて(当然の結果として)その後の定職がないといって嘆いても、これは本人の(誤)判断の問題だ。我々(大学教授)の知ったことではない。」これには呆れて開いた口が塞がらない。学問分野の裾野を広げることによりいずれ質量ともに拡大する、社会の要請に応じてより高度な教育を提供するなどの美辞麗句を並べ、その本音はヒエラルキーのトップに居座る者の自己権益保持のみにあったわけだ。しかも能書き通りの量的な拡大を迎えるどころか、実際は現状維持すら困難であると言う認識を持ちながら。食物連鎖で繋がる生態系でそのバランスをくずせばどのような結末を迎えるのか知らぬ者はいまい。我々が快適に過ごすこの空間も階層間のバランスを大幅に崩した現状のまま放置すればいずれその酬いを受ける時がこよう、いやもう始まっているというべきか。。。小生が胸を膨らませて京都大学理学部に入学したとき新入生歓迎の挨拶で大数学者であった某教授は次のように言っていた。「京都大学理学部では十年にひとりやってくる偉大な才能のために学部を開いている。(残りの人は皆その為の肥である。)」このときはこの傲慢さに感動した物だが、今となってはこの潔さが却って新鮮ではあるまいか。

「今(長い物に巻かれてこのあやしげな)変革を受け入れても、実行されて実際の問題が生じてくるころには我々は引退してて関係ないし、若者が文句を言ってこない

ならいいんじゃないのか。」「そんな先のことより目の前（のぼたもち）。」で次々とあやしげな変革を受け入れていく道德感の乏しい人々に付き従って黙っていれば目の前にある快適な空間も崩壊していくことでしょう。考える葦なる人間も黙っていても未だ案山子と同じです。台風の去った後には打ち倒された稲穂だけが空しく水田に残ることでしょう。

「だから我々はよく考えるように努めよう。ここに道德の根源がある。」

(パスカル)

(一言居士)

[物性研究]

編集長

早川 尚男 (京大・人環)

編集委員

池田 浩章 (京大・理・物理)
佐々木 豊 (京大・理・物理)
藤本 聡 (京大・理・物理)
水口 毅 (京大・理・物理)
加藤 将樹 (京大・理・化学)
森成 隆夫 (京大・基研)
大木谷 耕司 (京大・数研)

各地編集委員

飯間 信 (北大・電子研)
早川 美徳 (東北大・理・物理)
佐々 真一 (東大・教養・基礎科第一)
堀田 貴嗣 (原研・先端研)
出口 哲生 (お茶の水大・理・物理)
永井 寛之 (信州大・理・物理)
平田 文男 (分子科学研)
倭 剛久 (名大・理・物理)
池田 研介 (立命館大・理工・物理)
関本 謙 (京大・基研／在フランス)
菊池 誠 (阪大・理・物理)
市岡 優典 (岡大・理・物理)
吉森 明 (九大・理・物理)

E-mail: busseied@yukawa.kyoto-u.ac.jp

URL: <http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~busseied/>

ならいいんじゃないのか。」「そんな先のことより目の前（のぼたもち）。」で次々とあやしげな変革を受け入れていく道德感の乏しい人々に付き従って黙っていれば目の前にある快適な空間も崩壊していくことでしょう。考える葦なる人間も黙っていても未だ案山子と同じです。台風の去った後には打ち倒された稲穂だけが空しく水田に残ることでしょう。

「だから我々はよく考えるように努めよう。ここに道德の根源がある。」

(パスカル)

(一言居士)

[物性研究]

編集長

早川 尚男 (京大・人環)

編集委員

池田 浩章 (京大・理・物理)
佐々木 豊 (京大・理・物理)
藤本 聡 (京大・理・物理)
水口 毅 (京大・理・物理)
加藤 将樹 (京大・理・化学)
森成 隆夫 (京大・基研)
大木谷 耕司 (京大・数研)

各地編集委員

飯間 信 (北大・電子研)
早川 美徳 (東北大・理・物理)
佐々 真一 (東大・教養・基礎科第一)
堀田 貴嗣 (原研・先端研)
出口 哲生 (お茶の水大・理・物理)
永井 寛之 (信州大・理・物理)
平田 文男 (分子科学研)
倭 剛久 (名大・理・物理)
池田 研介 (立命館大・理工・物理)
関本 謙 (京大・基研／在フランス)
菊池 誠 (阪大・理・物理)
市岡 優典 (岡大・理・物理)
吉森 明 (九大・理・物理)

E-mail: busseied@yukawa.kyoto-u.ac.jp

URL: <http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~busseied/>

物 性 研 究 第 76 卷 第 5 号 (平成 13 年 8 月号) 2001 年 8 月 20 日 発行

発行人	関 本 謙	〒606-8502	京都市左京区北白川追分町 京都大学湯川記念館内
印刷所	昭和企業組合 昭和堂印刷所	〒606-8225	京都市百万遍交差点上ル東側 TEL(075)721-4541~3
発行所	物性研究刊行会	〒606-8502	京都市左京区北白川追分町 京都大学湯川記念館内

年額 19,200円

会員規定

個人会員

1. 会費：

当会の会費は前納制になっています。したがって、3月末までに次年度分の会費をお振込み下さい。

年会費 9,600円

1st Volume (4月号～9月号)

2nd Volume (10月号～3月号)

振替用紙は毎年2月号にとじ込んであります。振替用紙が必要な場合は、下記までご請求下さい。郵便局の用紙でも結構です。通信欄に送金内容を必ず明記して下さい。

郵便振替口座 京都 01010-6-5312

2. 送本中止の場合：

送本の中止は年度の切れ目しかできません。次の年度より送本中止を希望される場合、できるだけ早めにご連絡下さい。中止の連絡のない限り、送本は自動的に継続されますのでご注意下さい。

3. 送本先変更の場合：

住所、勤務先の変更などにより、送本先が変わる場合は、すぐにご連絡下さい。

4. 会費滞納の場合：

正当な理由なく1年以上の会費を滞納された場合は、送本を停止することがありますので、ご注意下さい。

機関会員

1. 会費：

学校、研究所等の入会、及び個人でも公費払いのときは機関会員とみなし、**年会費 19,200円**です。学校、研究所の会費の支払いは、後払いでも結構です。申し込み時に、支払いに書類（請求、見積、納品書）が各何通必要かをお知らせ下さい。当会の請求書類で支払いができない場合は、貴校、貴研究所の請求書類をご送付下さい。

2. 送本中止の場合：

送本の中止は年度の切れ目しかできません。次の年度より送本中止を希望される場合、できるだけ早めにご連絡下さい。中止の連絡のない限り、送本は自動的に継続されますのでご注意下さい。

雑誌未着の場合：発行日より6ヶ月以内に下記までご連絡下さい。

物性研究刊行会

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町 京都大学湯川記念館内

電話 (075)722-3540, 753-7051

FAX (075)722-6339

E-mail busseied@yukawa.kyoto-u.ac.jp

物 性 研 究 76-5 (8月号) 目 次

- 水商売ウォッチング LIVE! とはなにか…………… 菊池 誠………… 643
- 水商売ウォッチング LIVE! ……………天羽 優子………… 644
- 研究会報告
「New Developments in Strongly Correlated Electron Systems
—強相関電子系における新展開—」…………… 684
- 修士論文 (2000年度)
2000年度修士論文について…………… 701
- 反応ネットワークにおける分子数の離散性効果……………富樫 祐一………… 702
- 非中性プラズマを用いた2次元渦運動の実験的研究……………三瓶明希夫………… 703
- 核磁気共鳴法による分子内水素結合とプロトン移動反応速度の研究
……………原賀 智子………… 716
- Divergence-free WKB 法 (3次の代数方程式に基づく WKB 法)
……………俵口 忠功………… 746
- 編集後記…………… 776

物 性 研 究 76-5 (8月号) 目 次

- 水商売ウォッチング LIVE! とはなにか…………… 菊池 誠………… 643
- 水商売ウォッチング LIVE! ……………天羽 優子………… 644
- 研究会報告
「New Developments in Strongly Correlated Electron Systems
—強相関電子系における新展開—」…………… 684
- 修士論文 (2000年度)
2000年度修士論文について…………… 701
- 反応ネットワークにおける分子数の離散性効果……………富樫 祐一………… 702
- 非中性プラズマを用いた2次元渦運動の実験的研究……………三瓶明希夫………… 703
- 核磁気共鳴法による分子内水素結合とプロトン移動反応速度の研究
……………原賀 智子………… 716
- Divergence-free WKB 法 (3次の代数方程式に基づく WKB 法)
……………俵口 忠功………… 746
- 編集後記…………… 776